

光町民憲章

- 一、老人を敬い、子供を導き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 一、体力づくりに励み、長生きの町をつくりましょう。
- 一、自然を愛し、美しい郷土を築きましょう。
- 一、教養を高め、互いに規律を守りましょう。
- 一、公共福祉を尊重し、明るい町をつくりましょう。

発行 光町役場 電話(04798) 4-1211(代)



(高く、低く、ボールが動く。それを追いかけているうちに汗だく……)

スポーツの 秋を

ボールが床にストンと落ちる。
「前へ、ボールの下に！」指導員
の声が飛ぶ。でも思うように前へ
は出られない。

そして、試合形式の反復練習が
繰り返えられる。とれないとは思
っても体はボールにむかっていく、
食いつくように。

◆ ◆ ◆
毎月、水曜日、午後七時半から
光中学校体育館で、練習に汗を流
している。

◆ ◆ ◆
ママさんバレー、その言葉のも
つやわらかさ、甘さとは別にいく
ら健康のためといえ、やはり勝利
への欲は大きいようだ。

特集

生活改善についての座談会

海匠農業改良普及所八日市場支所では、農村地域に住まれる皆さんの生活を、

健康で快適、便利にするには何をしたらよいかを知るために、健康、働き方、

すまい、自由時間などについての調査票を配布し、そうした行動をアンケートで

さぐってみました。

アンケートは四十名の農家の人を無作為に抽出し、依頼しました。

その結果、今後の生活改善の対策のため座談会をしました。

司会 農村生活水準調査が行われましたが、調査を行った団体はどこですか。

伊藤 農林省が中心になって、全県を対象に調査しました。調査そのものは、千葉県が主体となって実施しました。

司会 調査の狙い、目的は何んですか。

伊藤 この頃、社会情勢が急激に変化して、農村地域、または農家の生活も他の面と同じく変わってきているのではないかと、また多様化しているのではないかと、というところで数字的にまだつかんでなかった。なので総合的に知るため、一定の基準を決め、農家の生活、農村地域の診断を行い、出た結果に基づき、今後の農家生活上のための対策、資料にしようと、アンケートを配布し、調査しました。

司会 調査方法はどのようにして行ったんですか。

伊藤 篠本一区を十戸、三区を十戸、谷中を十戸、虫生を十戸、合計四十戸、四十人を対象にアンケートを配布し、記入してもらいました。

司会 調査の内容はどのようなものですか。

伊藤 調査は農村地域の生活水準を診断した地域調査と、農家の生活水準を調査した農家調査の二種類あるわけですが、それぞれ栄養保健、労働と休養、住居、生計、余暇、教育と教養、生活運営と生活環境、人間関係の九項目を調査しました。

司会 調査しました結果、どのようなことがわかりましたか。

伊藤 調査は生活水準ということ、よい、ややよい、わるい、ややわるいの四段階のランクにわけ結果を見ました。

光町は総合で見ると農家生活水準、地域生活水準の両方とも、や

やよいのランクになりました。

司会 調査の結果で、特にわるいと出たのはなかったですか。

伊藤 わるいという結果が出たのは、なかったんですが、ややわるいと出たのがいくつかありました。その中でも一番わるかったのが栄養、二番目に生活環境と生活運営三番目に教育、教養、態度という結果が出ました。

司会 農協婦人部長さん、栄養改善協議会副会長さん、婦人会長さんは、調査の結果を見て、また皆さんは、それぞれ一年中活動している中で、感じていることは何んですか。

小川せい子 婦人会では、栄養問題としての活動はしてないですが栄養改善協議会で毎月推進員に集ってもらって、保健所の先生の指導のもとで料理教室を開いています。

そして、推進員が学んだものを

部活に帰って教えています。

司会 生活環境、生活運営、教育、教養、態度がややわるいそうですが、皆さんでこの原因はどこにあるかを考えて見て、話し合ってください。

椎名とく 一般教養の問題ですけど、教養というのは教えてもらったからと言って、すぐ身につくものではないと思います。

ですから、それだけ皆さんは感心が薄いと思います。機会、余暇を見て会合、会議、講演などへ自発的に参加して、なるべくそういうものを吸収するよう努めていた方がいいと思います。

司会 一般教養という問題として公民館を通じての活動ということが考えられますが、なかなかそういったところに、いくらPRしても参加していただけないということがありますが、婦人会、農協婦人部という団体を通じて、皆さんが教養問題に参加していただくような機会をつくってやればいいんではないかと考えられますが、婦人会としてはどう考えているんですか。

小川せい子 料理とか民謡の場合の集りが多いですが、講演となりますと参加者が少いですね。

とりあえず、テレビの教養番組などを個々が認識して、見ていただくようにしてもらった方が、手取り早いような気がします。

生活改善についての座談会



小川 せい子
(光町婦人会長)



越川 毅
(厚生課)



伊藤 むつ子
(改良普及所)



司会 戸村 正

話し合いをした人たち

(敬称略)

司会 八日市場保健所の小川さんにお聞きしたいですが、こういった調査が行われて、また、保健所でも栄養の調査というものは行っただと思いますが、栄養のバランスが非常にわるいんだという話ですが、また結果が出ていますが、原因はどこにあると思いますか。

小川 幸 保健所で把握しているのは、国民栄養調査、県民健康調査の結果でもあげられていますが、十年前から比べて見ますと、動物性のたんぱく質、脂肪類は増加しているものの、カルシウム、ビタミンA・B・B1・B2が基準量よりも下回っている結果が出ています。また、昨年光町の一部を対象に行いました県民健康調査の結果を見ても高血圧者、貧血の要注意者が数多くあげられています。

この結果を見ましても一言に食生活だけがいけないということではなく、他の労働時間などに関係

あるのではないかと思います。で、バランスのとれた食事などを注意することによって、高血圧者、貧血者を予防することも出来るし、また減ることも出来ると思います。

司会 保健所の先生のお話して、栄養のことについてはよくわかったんですが、栄養改善協議会としてはどう考えているんでしょうか。

椎名 ナツエ 栄養改善協議会としては、各地区一部落を指定して、料理教室を開催するよう計画したが、私たち白浜地区では尾垂六区を指定しました。尾垂部落は海岸線に住んでいる人と、農家と環境が違っているので一概にはいえませんが、栄養のバランスはあまりよくないと聞いていましたので、役場の厚生課と話し合って決定いたしました。すでに第一回の料理教室を終りました。

ここで一番困ることは、材料費

のことであったんです。本当は自分たちが栄養を勉強することであって、自費を持ってやるということが一番いいことであるんですけども、そこに自分でお金を出して勉強ということに対して関心が薄いということです。

役場の厚生課へのお願いとしてもう少し補助金を出してもらえれば料理教室も充実し、効果も上がると思います。

料理教室というと皆さんずいぶんお集りになってくれますので、料理を習いながら、また家庭教育についてもお互いに話し合いが出来るので、相当の効果が期待出来ると思っています。

先日も三十八名集りました。後で結果を聞きますと、こういうことは大いによいことだからやっていただきたいということですが、一番金銭的な問題から困るということですね。ですから出来る

ただ役場の方へ援助してもらいたいと思っておりますが、予算がないということであるんですけれど、栄養改善協議会としてはこれが一番末端まで浸透することで、いいことだと思います。

奥様がたが出稼ぎに出ているときは、おばあちゃんが集って来てくださるし、また中央に集るのはなかなか困難であるので、部落の青年館を利用すれば大いに効果も上ります。

是非、これはことし一杯続けたらと思っております。

司会 婦人会としては、どう考えているんでしょうか。

小川 せい子 婦人会といっても名称が違うだけであって、人は栄養改善協議会と重複しているのが多いです。出席する人はほとんど婦人会員です。

椎名 とく 農協婦人部は、ことし独立しまして、先日、総会をやり

特集

話し合いをした人たち (敬称略)



小川 幸 (みゆき)
(保健所)



椎名 とく
(農協婦人部長)



椎名 ナツエ
(協議会副会長)

ましたところ、その席で健康管理のことで、しいたけ栽培をやるということで注文を取って、この秋にポツ、ポツ出始めたしいたけを配布することになっています。しいたけは、高血圧の方に非常によいということですね。

司会 補助金の問題が出ましたけど、役場厚生課としてはどう考えているんでしょうか。

越川 予算的なことをいわれると頭も痛いんですが、根本的には自分たちの勉強のためであるということとを第一に認識してもらいたいと思います。

町としても出来るだけの予算措置をしたいと思いますが、あくまでも自分たちの生活と栄養を改善していくことです。出来るだけ自主的活動により効果を上げるよう皆さんで努力してもらいたいと願っています。

私は、五十年初め栄養改善

の担当を受けたんですが、今まで協議会というものを設置して、各推進員が勉強したものを各部落に帰って、その部落の人たちへ伝達しておたという形をとっていましたけど、なかなか会場の借上げ、材料の準備、また後始末など一切推進員の負担になってしまつた形で、伝達講習会をしたいんだけれど準備、整理が出来なくて回数が少なかったというのが現状であつたようです。

そういう関係もありまして末端まで浸透されなかつたのではないかと、いわれましたので五十年度は、各部落を指定したということとです。部落の指定にあたっては、毎年住民検診を行っていますので住民検診の結果、高血圧が非常に多い部落、低血圧が多い部落、そういういろいろの障害のある部落がありましたので、それを中心にして現場指導していくということ

です。

五十年の伝達は講習会、研修会を行ったものについては、その部落の皆さんに教えていくという形をとっています。

ことは四部落を指定してありますが、四部落全部が伝達されませんので、これが浸透していけば相対効果が上がるものと思つています。これは五十年だけの指定であつて五十一年度は違う部落を指定し、更に五十二年度は違う部落を指定していき、最終的には全部落へ回るといふ形をとっていきたいと思つていますので、皆さんの協力をお願いしたいと思つています。

司会 これからの婦人会、農協婦人会、栄養改善協議会活動の中で栄養・生活運営、一般教養問題などのように取り上げ、活動していきますか。

椎名とく 先日、会合をやりまし

たときに決まつたんですが、緑野菜が不足しているという結果が出ていますので、一年中作れる栽培計画。何月には何をまいて、何がとれる自家栽培を普及所にお願ひしたので、今後はこの方法を取り上げていこうと思つています。

司会 生活運営、一般教養の問題ですけど、婦人会、農協婦人会はどう考えているんですか。

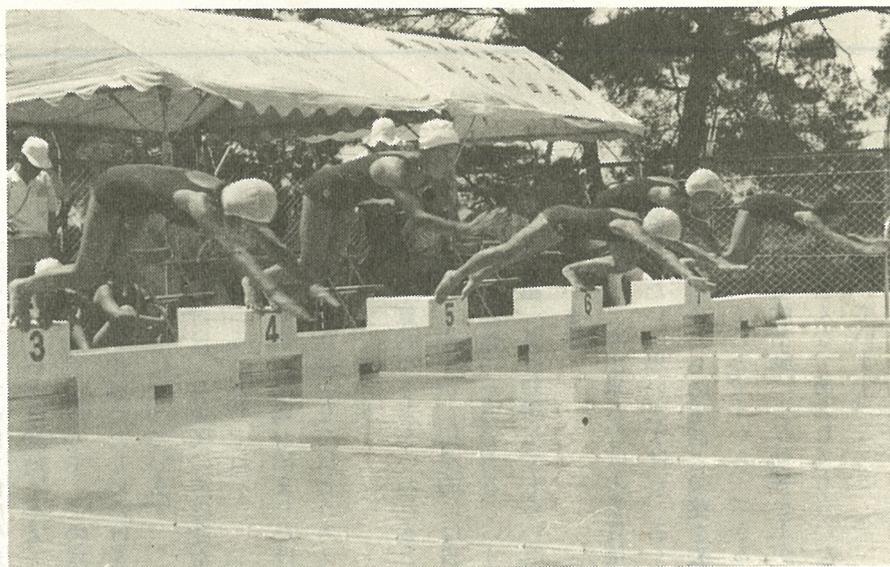
椎名とく 先日、テーブルマナーに一〇〇名程いき、大変ためになりましたので、こしいけなかつた人を対象に是非来年もまたいきたいと思つています。

司会 普及所として今までのお話しをお聞きになって、どう感じになりましたか。

伊藤 皆さんそれぞれの立場で苦労をなされているのがよくわかつたんですが、まだまだ婦人のかたがたの関心が低いということなんです。私自身の仕事の中で、感じたわけですが、やはり生活の中心であるおかあさんがたに、もっと積極的になっていただく必要があるんじゃないかと思つています。

子供への夢を託すのも一つですけど、子供への夢と合せて自分自身もこんな事をしていくんだといふ、自分も夢をもつていただきたいと、というような事を感じました。司会 きょうはお忙しい中、いろいろとどうもありがとうございます。

光町が圧倒的強さ 第11回小学校水泳教室



八日市場市(須賀、中央、平和、吉田、飯高、豊和)、光町(日吉、南条、東陽、白浜)、野栄町(栄野田)の各五、六年生男女の第十八回小学校水泳教室が、八月十八日、東陽小学校プールで開かれました。

午前九時、泳法など細かく講師が指導した後、各学校の対抗競技が開始されました。

「第一コース、山崎君、南条小学校、第二コース…」と、それ

ぞれ各学校の代表選手が、アナウンスで紹介される。一段と拍手が大きいのは母校の代表選手。

ピツ、ピツと競技開始を知らせるホイッスルの合図。選手はスタート台に立ち、スターターが鳴らすピストルの一瞬の緊張を待つババツ、ババツとピストルが鳴り、選手はいっせいにプールに飛び込んだ。二十五メートルプールをタウーンし、すべての種目が五メートルで競われた。

あつぱれ!

南条小が十一種目優勝

この結果、十七種目の競技が行われ、南条小学校は十一種目を一位。東陽小学校と白浜小学校が一位を各一回。合計十三種目を光町

が独占しました。なお、戦績は次のとおりでした。(光町関係のみで一位から六位までの入賞者)

- ▽五年男子 (自由形)
 - ・四位、林喜久雄(東陽)・六位
- 山崎義則(南条)
- ▽五年男子 (平泳ぎ)
 - ・一位、小川勇吉(南条)・三位
- 伊藤芳弘(東陽)
- ▽五年男子 (背泳ぎ)
 - ・一位、大木幸生(南条)
- ▽五年女子 (自由形)
 - ・一位、伊藤敦子(南条)・三位
- 鈴木京子(東陽)・五位、増田二三江(白浜)・六位、加藤由紀子(白浜)
- ▽五年女子 (平泳ぎ)
 - ・一位、深田セツ子(南条)
- ▽五年女子 (背泳ぎ)
 - ・二位、須合広美(南条)
- ▽六年男子 (自由形)
 - ・二位、須合康二(南条)・四位
- 吉田照司(白浜)・五位、大木一憲(南条)
- ▽六年男子 (平泳ぎ)
 - ・一位、越川恭伸(南条)・三位
- 花沢康永(東陽)・四位、向後満(白浜)・五位、依知川俊哉(東陽)
- ▽六年男子 (背泳ぎ)
 - ・一位、石川泰計(東陽)・二位
- 平山雅英(白浜)・四位、飯島孝夫(南条)・六位、大木和弘(白浜)
- ▽六年女子 (自由形)
 - ・一位、霞浩子(南条)・二位、青柳みちよ(日吉)・四位、越川春江(東陽)・五位、鈴木久子(白浜)・六位、森美枝子(日吉)
- ▽六年女子 (平泳ぎ)
 - ・一位、佐久間千津子(南条)・二位、鈴木ゆかり(東陽)・三位
- 飯田妃佐子(南条)・六位、向後ひろ美(白浜)
- ▽六年女子 (背泳ぎ)
 - ・一位、伊藤貴子(白浜)・五位
- 加瀬道子(南条)・六位、大木啓子(白浜)
- ▽男子バタフライ
 - ・一位、林孝信(南条)
- ▽男子メドレーリレー
 - ・一位、南条・二位、白浜・三位
- 東陽
- ▽女子メドレーリレー
 - ・一位、南条・三位、白浜・四位
- 東陽
- ▽男子リレー
 - ・二位、南条・三位、日吉・四位
- 東陽
- ▽女子リレー
 - ・一位、南条・二位、日吉・三位
- 東陽



(一生懸命力泳する選手たち)

白浜チームが優勝

第七回少年野球大会

七月二十四日、町営野球場で日吉、南条、東陽、白浜の各小学校五、六年生で編成した第七回少年野球大会が行われました。

午前九時プレーボール。第一試合、白浜チーム対日吉チームは、打撃戦のシーソーゲームの末、15対14の一点差で白浜チームの勝利。第二試合、東陽チーム対南条チームは、第一試合とは打って違って投手戦で5対0で東陽チームの完封勝利。

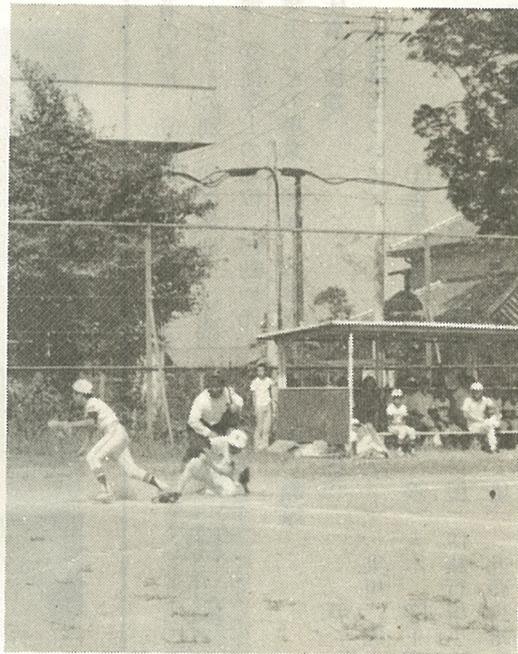
午後二時決勝戦の開始。一回表

東陽チームの攻撃は、二死ながら走者をサードにおいたが得点なし。一回裏、白浜チームの攻撃は、一番佐藤君がセカンド内野安打で出塁。二、三番が凡退で二死走者をサードにおいて、第一試合に本塁打をはなち、勝利の立役者となった投手で四番の稗田君が左中間に本塁打し、先取の二得点。二、四回に東陽チームはそれぞれ3点、1点を得点し、4対2と

逆点。六回裏、白浜チームは打順よく三番からの攻撃は、連続安打の猛攻で4得点し、このまま勝負は決まったかに思われたが、七回表、東陽チームは1得点をし、一点差

につめより、白熱したゲーム展開になったが、白浜チームの稗田投手が要所でうまくカーブを使い、6対5で白浜チームが、東陽チームを破り、優勝を遂げました。

(着実に得点を重ねる白浜チーム)



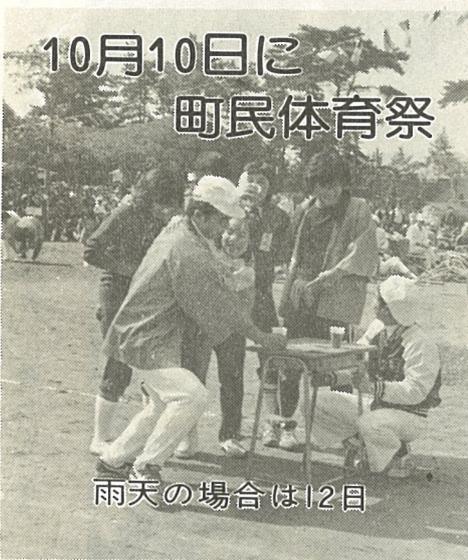
橋場の盆踊り

ドン、ドドン、トン、トーン太鼓、小鼓の音が仲良く部落に響きわたる。

大人、子供たちは、輪になってシャッ、シャンと踊る。

フリー
あんぐる

10月10日に 町民体育祭



雨天の場合は12日

十月十日(金)、恒例の第十三回町民体育祭が、午前八時から光中学校グラウンドで行われます。

例年は、体育祭の前日を小・中学生によって町旗のリレーをしていましたが、ことさらは、記念大会のみ、町旗のリレーを行い、平年は役場から会場までを町旗の入場をすることにしました。

当日雨天の場合は、十二日(日)に延期となり、また午前六時の花火の打ち上げは開催の合図です。

競技は名物の「仮装行列」をはじめ、ことさら地区対抗種目を多く取り入れましたので、年一回の「お祭り」を楽しくしましょう。

〔新刊図書紹介〕

公民館だより

▽講談社発行、豪華版日本現代文学全集、川端康成、太宰治集ほか三十八集。▽文化庁監修、毎日新聞社発行、重要文化財、建造物(木造、金属造ほか外国作品)、彫刻(社寺、書院、茶室、民家、洋風建築、橋ほか)、絵画(仏画、大和絵、水墨画、近世画)など十七巻。▽研秀出版、日本の歴史十六巻は、おもな事件一覽、志士および主要大名の動向、史跡などが折りこみ地図になっています。▽図鑑の北隆館発行、日本動物図鑑三巻。▽保育社発行、原色世界蝶類図鑑、世界の蝶五千種以上をカラーで収録。

舞台狭しと大ハッスル 老人演芸大会で

一番古屋部落、二番作間内部落
三番小田部部落…十六番橋場部落
と、組まれたプログラム。

八月一日、午前九時から光中
校体育館で光町老人クラブ演芸大
会が行われました。

日頃、おじいさん、おばあさん
たちが健康のため、趣味のために
と習っていた、また持っている特
技などをひろうし合いました。

演芸大会は、踊り・詩吟・歌謡
曲・民謡ありで、特に踊りのとき
は、腰を曲げたおばあちゃんたち

が舞台狭しと大いにハッスルし、
夏の暑さを吹き飛ばす勢いであつ
た。

また、中にはヒョットコ面をか
ぶったおじいさんがユーモアたっ
ぷりに踊り、場内の爆笑をさそつ
たり、歌謡曲を歌いながら、歌詞
をとちり、思わず薄くなった頭に
手をやって、罰悪そうな態度を見
せるおじいさん。

「仲間たちの演芸大会があると
聞いて、孫と見に来ただけけど、
おもしろかった。」

◎調査の狙い

十月一日に、全国いっせいに国
勢調査が実施されます。

国勢調査は、都道府県の人口や
世帯数などの人口構成、核家族や
その他の世帯の構成を明らかにし
て、国はもちろん
都道府県や市町村
の地域社会に直接
する行政に役立つ
基本的資料を得るために行われる
ものです。

◎結果の利用

国勢調査の結果は、いろいろの
分野で非常に広範囲に利用されて
います。

皆さんのご協力を

十月一日は国勢調査

学区の決定、過密・過疎対策、地
域計画。

◎調査することから

〔世帯員について〕

①氏名、②男女の別、③世帯主と
の続き柄、④出生の年月、⑤配偶

隣りのおじいさんも出るし、来年
わしも一つ出てみるか。アッハッ
ハー。」とは白浜から来たおばあ
さん。

こうして、和気あいあい一日を
過ごしました。



(日頃の特技をひろうし合い楽しそうに踊る老人たち)

たとえば、次のような利用があ
ります。

社会福祉対策、雇用、交通、住
宅対策、大学・研究所などの学
術研究資料、地方公共団体の財政
需要額算定、議員定数の決定、選
挙区の種類。

者の有無、⑥国籍、⑦仕事をした
かどうかの別、⑧従業地又は通学
地、⑨従業上の地位、⑩勤め先・
業主などの事業の種類、⑪本人の
仕事の種類。

〔世帯について〕

①世帯の種類、②
世帯人員、③住居
の種類、④居住室
数、⑤居住室の畳

以上のよう調査票が区分され
ています。また、この調査票は、
統計以外の目的には使用しません
ので、皆さんは十月一日現在の、
ありのままを記入してください。

お知らせ

◎ご結婚

〔部落〕 〔氏名〕

- (辻) 実川 通—鈴木芳江
- (尾垂) 大木 隆—斉藤むつ子
- (古屋) 伊藤行雄—山崎千恵子
- (橋場) 近藤良雄—近藤和子
- (谷中) 大木 正—小倉信子
- (宮内) 藤代勝雄—小沢みち子

◎お誕生

- 〔部落・父親・続柄・赤ちゃん〕
- (入) 大木喜一 長女 昌子
- (篠本) 青柳泰巨 二男 靖之
- (作間内) 中村正美 長男 光良

町の状況

(9月1日現在)

人口	男	5,730 (+7)
	女	5,935 (+12)
	計	11,665 (+19)
世帯		2,760 (0)
		() 内は前月比

- (台) 鈴木嘉明 長女みゆき
 - (古屋) 渡辺光夫 二女 美子
 - (木戸) 吉羽重則 長女 知美
 - (西高野) 馬場富士夫 長男 澄人
 - (白磯) 鶴ノ沢常吉 長女 典子
 - (入) 浅野 彰 三女 文子
 - (台) 山崎光弘 二女 奈津子
- ◎おくやみ
- 〔部落・氏名・性別・年齢〕
- (芝崎) 佐藤葱次郎 男 86歳
 - (白磯) 林 蔚 男 75歳
 - (谷中) 越川文雄 男 61歳
 - (白磯) 山本しん 女 81歳
 - (関) 小川徳重 男 72歳
 - (母子) 石沢つ禰 女 66歳
 - (篠本) 石渡満治 男 80歳
 - (長塚) 小川雅吉 男 86歳
 - (原方) 越川和一 男 72歳
 - (関) 大木サハ 女 62歳
 - (小田部) 実川庄一郎 男 78歳
 - (古屋) 渡辺はな 女 68歳
 - (二又) 渡辺もと 女 78歳
 - (虫生) 土屋なみ 女 86歳